



# ペットの介護を考えよう



飼い主さんの温かい愛情と、フードの品質改良やワクチン接種の普及などのおかげで、ワンちゃん・ネコちゃんはとても長生きできるようになりました。

しかし、歳をとったら体が衰えてくるのは人と同じ。介護も必要になってきます。シニアになったら様々な老化のサインが出てきます。小さなサインを早期に発見し、快適に過ごせるよう工夫してあげましょう。

## ●体の状態に合わせたフードを

運動量や筋肉の量が減ると、代謝が悪くなって肥満になりやすくなります。カロリーも大事ですが、良質なたんぱく質も必要です。「シニア用」フードを利用していても良いでしょう。

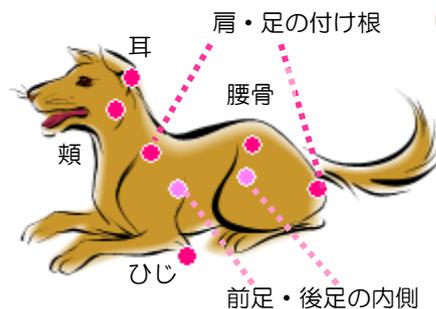


## ●トイレの失敗が多くなったら・・・

ペット用の介護用おむつや、パンツを使ってみても良いでしょう。おむつやパンツは、かぶれを防ぐためにこまめに取り換え、清潔を保つようにしましょう。

## ●寝ていることが多くなったら・・・

床ずれをおこしやすくなるので、ふかふかの床を作り、体の出っ張った部分にはクッションをあててあげましょう。また、こまめに体勢をかえてあげましょう。



床ずれを  
起こしやすい  
箇所

## ●足腰が弱ってきたら・・・



フローリング等が滑りやすい場合は関節に負担がかかるので、マットを敷きましょう。お散歩用には、背中や腰をサポートするベルトやカート、車椅子などのサポートグッズがあります。

老化のサインが現れてくると、飼い主さんの身体的・精神的な負担が増えてきます。まずはかかりつけの動物病院に相談してみましょ。治療によって症状が改善、または軽減できる場合があります。飼い主さん仲間や、高齢動物の介護経験のある方にも相談してみましょ。